

週報 第3223回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2023年10月27日) 第3223回

■ プログラム

卓話担当 高寺 壽 会員

■ 次週のプログラム

11月3日: 定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

- ・11月10日: 地区大会に振替休会
- ・11月11日(土)~12日(日): 地区大会
- ・11月17日: 卓話担当 植村 勢彦 会員

■ 祝 誕生日

川上 正人(27日)
川端 徹(30日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

ふるさと

うさぎ追いし かの山
小ぶな釣りし かの川
夢は今も めぐりて
忘れがたき ふるさと

■ 先週の例会



会長の時間

上田 秀朗 会長

皆さん、こんにちは、今日の会長の時間は、ポイントのお話です。ここでいうポイントとは、ポイントのずれた話をするとか、釣でいう絶好のポイントといったポイントではありません。皆さんがお買い物をしたときに、そのお店のポイントカードについたり、カード払いをした時に、ご自身のマイページにたまるポイントのことです。日本での発祥は、ご記憶の方もいらっしゃるでしょうか? ブルーチップやグリーンスタンプです。1963年のことです。本来、ポイントは販売促進費であったり、お店が支払うカードの手数料の顧客還元であったりするので。

今日のお話の主演は、スギ薬局のスギポイントカードやYMADA電機のヤマダポイントカードといった個々の会社のポイントではなく、Dポイント、au、Pay Pay、楽天、イオンといった、多くの加盟店を擁する、いわゆるプラットフォームが発行するポイントです。このプラットフォームの草分け的存在は、2003年にサービスを開始したTポイントです。Tポイントは、ビデオ貸出のTUTAYAの会員カード、あるいはガソリンスタンドのENEOSカードとして普及しました。

先程ご紹介したDポイント、au、Pay Pay、楽天、イオンを5大ポイント経済圏というそうです。どうでしょうか？皆さんのほとんどがこの5つのうちのどこかのポイントシステムをご利用ではないでしょうか？ここにはなくとも航空会社のマイルをご利用であろうとは思いますが。

私の場合は楽天ポイントです。入り口はゴルフ場予約サイト楽天GORAでした。1,000円割引クーポンが取り込めたり、ゴルフ場を予約するとポイントが付いたりしました。やがて、楽天カードでプレイ費の支払いをすれば、もっとポイントが付くのではと思うようになりました。「楽天カードマン」って、今でもテレビCMやっています。以来、嵌まりました。買い物をするとき、楽天カードを提示してポイントが付くところではどこでも提示するようになりました。コロナ禍で非接触が叫ばれ、カード払いも自然と増えました。おそらく私は完全に楽天経済圏に取り込まれているでしょう。こうなりますと、ポイントはたまるが金はたまらない、というポイント貧乏に陥ってしまっています。ポイントがたまると、ついついほしいものを買ってしまっています。そういう意味ではポイントは販売促進費という本来の役割は果たしています。

ポイントにはどんな利用方法があるか、楽天ポイントの場合をご紹介します。ゴルフ場を予約するとき、プレイフィが16,000円だとすると2,000ポイントあれば、現地での支払いは14,000円になります。これと同様、楽天市場でお買い物をする場合にはポイントを使った分だけ安くなります。楽天トラベルについても同じです。私の場合、ETCカードも楽天です。ポイントを使わずしばらく預けておくと、僅かですが利息が付きます。運用したければポイントビットコインがあります。カードと連動して楽ペイも使えます。携帯にQRコードを読み取らせると、自動車税や固定資産税も支払うことができます。もちろんポイントの

使用も可能です。銀行の閉まっている夜中でも自宅に居ながら支払いができます。コンビニにさえ行く必要がありません。さらに楽ペイには「楽天キャッシュを送る」という機能があります。ナ、ナント、その送り先一覧にはすでに、瀧谷 達、西端政博などがセットされていました。正直これには驚きました。残念ながら、今のところ使う予定はありません。こういったちゃなんですが、今ではこんなに簡単になった作業を、銀行の店頭やATMでやっていたのですからね、そりゃ銀行の在り方も変わってきますよ。銀行、いりませんやん。皆さん、そう思いませんか？

何の話やったですか？ポイントの話だけにポイントがずれてきました。何がいったのか？つまり、このポイントというもの、今や、お金、本当の貨幣同様に使われ始めている、第2の貨幣、疑似貨幣となってきたということですよ。

そして、このポイントの発行額、2019年にすでに1兆円を突破しています。ポイントという疑似貨幣の市場で、楽天の三木谷浩史や、PayPayの孫 正義がやりたい放題するのを、大手銀行がいつまでも手をこまねいてみているはずがありません。案の定、三井住友銀行が手を突っ込み始めました。元々、三井住友銀行グループにVISAカードがあるのを、皆さん、ご存知でしょう。そこではVポイントが発行されています。残念ながら、Dポイントや楽天に大きく水をあけられています。同じくポイントではパイオニア的存在であったTポイントカードでしたが、ロータリークラブのように「一業種一社」のメンバー制を取ったがゆえに、シェアを後発組に食われる羽目になりました。Tポイント6割、Vポイント4割の出資比率で、2024年に新しいポイントカードを誕生させられるらしいのですが、事実上Vポイント側による吸収となるとうわさされています。何せ、三井住友銀行の個人顧客取り込み戦略の一環と言われているのですから、さもありなんといいところですよ。ポイント市場争奪戦、これからますます面白くなっていきます。

本日の会長の時間は、ポイントカードのお話でしたが、うまく鉄道のポイントのように、話の転換ができたでしょうか？会長の時間はここまでです。おあとがよろしいようで。

幹事報告

西田 佳郎 幹事

- 次月の11月3日(金)・10日(金)は、定款第7条第1節の規定により例会休会となります。
- 来週10月27日(金)例会終了後に理事役員会を行います。関係者の方はよろしくお願い致します。

委員会報告

- 本日例会終了後、みやびの間にて、委員会を開催致します。委員会メンバーの皆さん、よろしくお願い致します。

(瀧谷 達 親睦活動委員長)

- 本日、最終案内になりますが、11月24日(金)の関西空港の見学会でございますが、先方の谷ガバナーの方から許可がいきますという事で、今日中に名前をFAXしますので、行かれる方がおられましたら、私の方までお声がけよろしくお願い致します。

(前山 佳司 職業奉仕担当理事)

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/20	32名	12名	—	72.73%
10/6	34名	10名	2名	81.82%

■ ビジター

なし

■ メークアップ

榎本(10/13 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
瀧谷(10/20 親睦活動委員会)

ニコニコ箱合計	15,000円
累計	267,000円

■ ニコニコ箱

- ・砂原さん、本日はよろしくお願い致します(上田)
- ・砂原様、M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 主任 中里様、本日卓話宜しくお願い致します(西田)
- ・本日の卓話 砂原様、中里様、よろしくお願い致します(西端)
- ・欠席のおわび(高寺)
- ・欠席のお詫びです(松村)
- ・前回例会欠席のおわび(小野寺)
- ・早退のおわび。砂原さん、卓話楽しみにしてましたが申し訳ありません(泉谷)
- ・早退のお詫び(原(真))

先週のプログラム



卓話担当 砂原 孝史 会員

「前回卓話からの2年間」

前回卓話担当したのが2年前。その後1年間休会させていただきました。復帰後も例会になかなか出席できずで申し訳ございません。今回はこの2年間、私が何をしてきたかについて、お話させていただきます。

前回卓話でもお話した通り、50歳になったのをきっかけに社長をひとまず退任する事としました。退任と言っても対社内の社長を就任させ、私は対社外に集中するといった感じです。社内では今は会長と呼ばれております。

退任に伴い退任式をリーガロイヤルホテルで行いました。社内の人間100名程度出席してもらったのですが、当時はまだまだコロナ禍。次の週、社内でクラスターが発

生し、大変だったのを思い出します。

その後、肩の荷が少し降りたのをきっかけに、かねてからの夢であった世界一周をたくらみました。

まずは久しぶりのタイ。コロナ禍と言う事もあり、観光客はほとんど来ておらず、日本人に至っては、ほぼゼロでした。どこのホテルに泊まっても宿泊客は多分2、3人程度。大きいプールもずっと私一人のプライベートプール状態でした。また、飲むのが好きなので真昼間からバーに行くのですが、どこもお客さんほぼゼロ状態。おかげで超人気者でした。(あくまでも私の財布がですが。。。笑)

一度、帰国してからまたすぐに。次にめざすは以前からずっと行きたかったラオス。ベトナムで数日楽しんだ後、ラオスに入国しました。

「ラオスにいったい何があるんですか 村上春樹著」にもあるように何も無い国でした。真ん中に巨大なメコン川が悠々と流れている国です。その何も無い国で何をしていたかと言うと、朝4時に起床。毎朝、托鉢に参加してました。すごい数の僧侶が町中を夜明け前に歩きまわる儀式は幻想的でした。そして昼間はバイクを借りて、大自然の中を巡ったり、仲良くなった白人観光客と一緒にボート貸し切ってメコンクルーズに出かけたり、そして、晩はやっぱりお酒を飲みまくるという生活をしばらく過ごしてました。

そんな日々、気付いた事が、20年前に描いてた50歳の自分、そして50歳になった現在の自分。全然違って、50歳の現実って、むちゃくちゃ元気なんですよ。

「50歳になったら仕事辞めて元気なうちに世界一周する!」20数年前、独立した当初から決めており従業員にも言い続けてきた事。でも10年後の60歳でも余裕で大丈夫そうです。まだまだ働ける。会社や人のために尽くせる。

結局、1年かけての世界一周どころか、たったの3ヶ月程度、アジア3カ国をぶらぶらしてただけで、実はとっくに大阪戻って、普通に仕事して生活しておりました(笑)。

そしてもう一つ日本に戻って、しなければならぬ事が。。。。

結論から言うとM&A、株式売却。薬局業の方だけですが、ちょうど1ヶ月前に実行しました。ただM&Aといっても、昔のように乗っ取られるM&Aではなく、やっていく事は同じなんです。社名、役員、従業員、人事関係、必要経

費、融資関係、、、全く一緒です。むしろ頂く事ばかりで。。。。

まずは人です。

昔は仕事を、よりたくさん取ってきた会社が当たり前のように勝っていった時代。でも今は仕事よりもまず人材。人材を確保できない会社は、伸びるどころか消えていく時代です。

次は労務関係です。

働き方改革やネットの普及により、きちんとした労務状況を作つとかなないと、経営サイドが簡単に不利な立場になってしまいます。大手さんと組む事により、このような点に関して、かなり楽になりました。肩の荷が降りました。

会社を守って強く大きくしていくためのM&A。こちら側の意見を有利にM&A実行するためには、本日来ていただいた中里氏のような優秀な仲介人は必要不可欠です。

人材や後継者不足、会社を強くしていきたいが乗っ取られるのは困る。もしそのようなお悩みがございましたら私が実行したようなM&Aはおすすめです。いつでもお声がけいただきましたら、喜んでアドバイスさせていただきます。

エコ薬局は、ますますパワーアップして頑張りますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



「事業拡大・事業継承のための正しいM&A」
についてお話しいただいた

M&A キャピタルパートナーズ
企業情報部 主任 中里 駿大公 様